紙屋鈴木家スタディーズ

江戸の商家でたのしむ
はじめての香道体験
「源氏香」



茶道、華道と並ぶ日本三大芸道の一つ「香道」
香木を香炉で薫いて、その香りに心傾け鑑賞します
専門家からレクチャーを受けられるので
はじめての方でも安心して参加いただけます
香木の香りに触れてみたい方、
落ち着いた座敷で非日常な体験をしてみたい方
お気軽にご参加ください

12月6日 2026 ㊐

① 10：30 ～ 12：00　② 13：30 ～ 15：00
（各回１時間半程度）　講師・協力：大須 春香堂

場　所　国指定重要文化財 旧鈴木家住宅

内　容　香道や聞香のお作法についての解説を聞き、実際に組香（源氏香）を体験します。

定　員　各回 11 名（事前申込・抽選）

参加費　１人 3,000 円（当日支払・現金のみ）

申込み　あいち電子申請届出システム申込フォームから▶
（1回につき4名まで申込み可）



締　切　2026年11月20日(金)まで　※抽選結果：11月25日(水)までにメールで通知。

問合せ　豊田市文化財課 足助分室 TEL：0565-62-0609（平日 9:00～16:00）

豊田市のホームページ「紙屋鈴木家スタディーズ」ページもご確認ください。▶

香道とは

茶道・華道と並ぶ日本三大芸道の一つ。貴重な香木を香炉で薫き、その香りに心傾け鑑賞します。香道では香りを「聞く」といい、決まったお作法で香りを聞くことを「聞香(もんこう)」といいます。



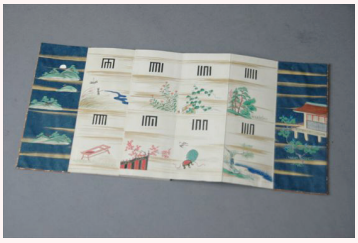
組香とは

聞香の楽しみ方の一つに「組香(くみこう)」があります。「組香」は数種類の香木の香りを聞き分け当てる遊びです。季節などによって「梅烟香」や「小草香」など様々な組香があります。



源氏香とは

組香の中でも代表的で広く知られている有名な組香の一つです。5 種類の香木を用いて行うもので、その組み合わせを幾何学的な模様で表し、それぞれに源氏物語の帖名がつけられています。この幾何学的な模様は和菓子や着物などさまざまなものにデザインとして用いられています。



重要文化財 旧鈴木家住宅

足助の町並みのほぼ中央にある「重要文化財 旧鈴木家住宅」は、足助の町を経済・文化・政治の面で支えた「紙屋 鈴木家」の屋敷です。
約4,000㎡(およそ1,230坪)の敷地に16棟におよぶ江戸中期から明治にかけての建物群が建ち並び、商家の発展過程が見られる遺構として平成25年に国の重要文化財に指定されました。歴代当主たちは文化活動にも力を入れ、茶道では尾張徳川家の重臣「渡邉半蔵家」の家臣「都筑宗無」を通じ裏千家の秘伝を受け、香道では武家の格式を重んじる志野流家元から免許皆伝の書を出されるなどしています。





主催・お問合せ先　豊田市文化財課 足助分室　TEL:0565-62-0609（平日9:00～16:00）